

福岡県議会令和6年9月定例会 自民党代表質問が行われました !!

令和6年9月10日（水）、自民党の板橋聡議員が「ワンヘルスの世界的な取組」について、代表質問を行われました。



板橋聡議員



服部誠太郎知事

【質 問】友好提携地域とのワンヘルスの取組について

福岡県が友好提携を締結している地域とも、ワンヘルス分野での具体的な取組を進めるため、「ワンヘルス」を盛り込んだ新たな覚書などを締結すべきと思いますが、知事の考えをお伺いします。

【知事答弁】

福岡県は、新型コロナウイルスをはじめとする人獣共通感染症に対応するため、ワンヘルスセンターの整備あるいはワンヘルス国際フォーラムの開催など、ワンヘルスの先進的な取組を進めています。このような取組を強化し、さらに高度なものとしていくためには、海外の研究者の皆様との交流を深め、世界の知見を集めることが必要です。

特に我々が暮らすこのアジア地域は、動物由来の新興感染症の発生リスクが高く、次なる感染症対策を考える上で、長年の友好交流関係にあるアジアの友好提携地域との間で、ワンヘルスについての共通認識を含め、連携関係を築くことは大変意義のあることと考えています。このため、今年1月、友好提携締結15周年訪問団としてベトナム・ハノイ市を訪れた際、ティン市長との会談の中で、ワンヘルス教育の重要性について認識を共有いたしました。また、11月には、タイ・バンコク都を訪問することしており、この際チャチャート都知事とお会いし、ワンヘルス分野での交流について、意見交換を行う予定になっています。このような意見交換の中で、まずは、両地域が抱える共通の課題を洗い出し、連携して取り組む分野を見出すことが必要でございます。

その上で、ワンヘルスの具体的な取組を進めるための新たな覚書などの締結に向け、友好提携地域との協議を進めてまいります。

一部抜粋)

2024年9月12日

福岡ワンヘルス協議会・事務局